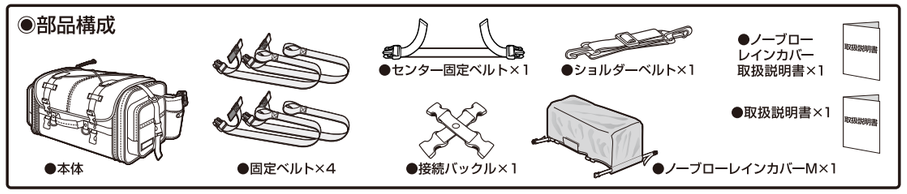
MIDDLE FIELD SEATBAG

ミドルフィールドシートバッグ ヘリテイジエディション

〈取扱説明書〉
●この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用くださいますようお願いいたします。
●この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

◉部品構成



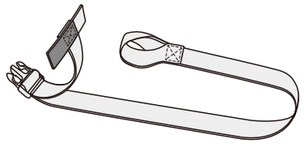
補修パーツ（消耗品パーツ）のご案内

お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

部品番号	名　称	セット数
MP-12	ショルダーベルト	1本
MP-123T	固定ベルト	1本
MP-124	接続バックル	1個
MP-284	センター固定ベルト	1本
MP-350	ノーブローレインカバーM	1個
●オプション MF-4521	セフティベルト	1本
●オプション MF-4729	プレートフック3	1個
●オプション MF-4748	プロテクターシート シートバッグセット	1セット

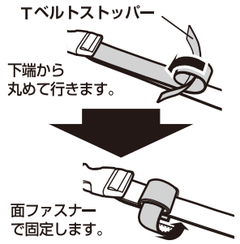
●バイクへの取り付け方法

1 4本の固定ベルトをループを使用して右図を参考にバイクに取り付けます。

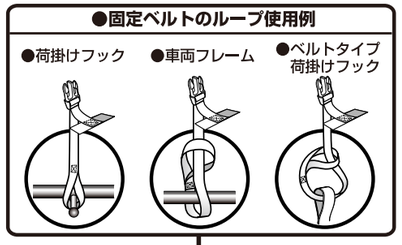


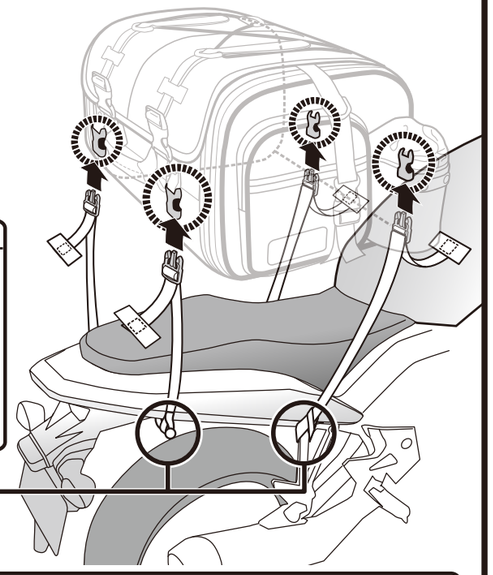
2 固定ベルトを車体に繋げたらバックルをバッグ本体のバックルに接続します。前後左右が均等になるようにベルトの長さを締めて調整します。

3 ベルト調整後、余ったベルトはTベルトストッパーでまとめます。

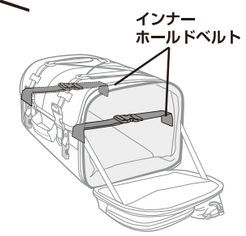


●固定ベルトのループ使用例





4 バッグ装着時は型崩れ防止の為、必ずインナーホールドベルトを使用してください。インナーホールドベルトは荷物積載時にバッグ内で荷物を押さえ安定させる事にも使用出来ます。

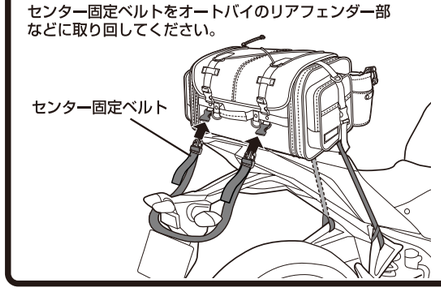


⚠警 告
●固定ベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等の可動部分に絶対に接触しないようにしてください。又、余ったベルトは適切に処理してください。
●バックルの裏表を間違えると装着できません。
●車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー、排気等)にベルト、バックル、バッグ等が触れると破損する場合があります。

⚠注 意
●取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。
●上記の取り付け方を守らない場合、転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

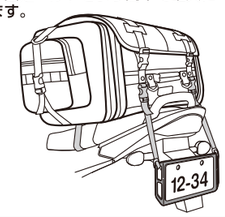
車両後方部にフック等が無い場合

センター固定ベルトをオートバイのリアフェンダー部などに取り回してください。



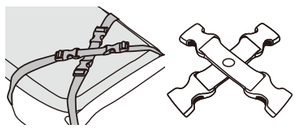
参考 プレートフック3(別売り)を使用した場合

バイク後部に荷掛けフックが無い車両でもプレートフックを使用する事で、固定ベルトをより簡単で確実に装着することが出来ます。



接続バックルの使用方法

バッグを取り外した後の固定ベルトは接続バックルで、車体に取り付けておく事が可能です。



⚠ 取り付けの注意

●法令を守りお取り付けください。●シート・テールカウル・ウィンカーの形状等により、本製品を装着できない場合があります。事前に取り付け車両の形状を良くご確認ください。●バッグは走行に支障のない、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置等により装着後も安定しない場合がありますので、走行前に必ず操縦に支障のない事を確認し、また脱落等の無いように確実に装着してください。●バッグ本体やベルト・バックル等が車両に当たる場合は、事前に市販のプロテクターシート(モトフィズプロテクターシート：別売り)等でその部分を保護する事をお勧めします。●エンジン・マフラー・排気煙等、車体の熱くなる部分には触れる事の無い様に装着してください。●固定ベルト等に傷やほつれが生じた場合は、破損、脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。(補修パーツリスト参照)

⚠ 使用上の注意

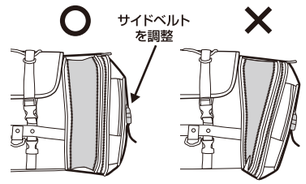
●法定速度内で使用してください。●最大積載量(8㎏)を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。●走行による振動等で固定ベルトが緩む場合があります。走行前には緩みがないか必ずチェックし、常に適切な装着状態で使用してください。●角が鋭い重量物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はパッキン等で包んで収納してください。●携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は火災の原因になりますので、収納しないでください。●林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。●バッグは生地や縫製方法など通常使用での耐久性は充分に考慮されていますが、着脱時、ファスナーの開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたり無理な扱いをすると破損する恐れがあります。大切にお取り扱いください。●寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予めご了承ください。●バッグの面ファスナーが開いたままになっていると他の衣類や素材に引っかかりやダメージを与えることがあります。●仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。●取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

●バッグの使用方法

容量の拡張方法

1 サイドベルトを❶緩めてから❷バックルを外し、❸拡張ファスナーを開き❹引き出します。

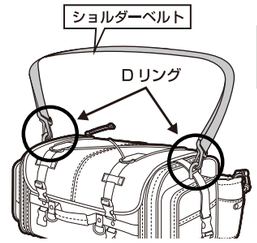
2 荷物を入れ、バックルを接続し拡張部分が垂れ下がらないようにサイドベルトを調整します。



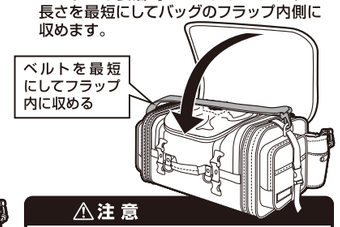
⚠注 意 余ったベルトはマフラー等に接触させないよう処理してください。

ショルダーベルトの装着方法

バッグのDリングに、ショルダーベルトを取り付け固定します。



オートバイ装着時はショルダーベルトの長さを最短にしてバッグのフラップ内側に収めます。



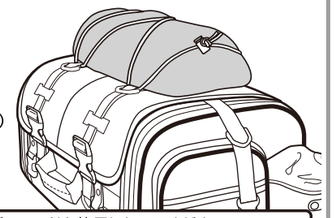
⚠注 意
オートバイ装着時は必ずショルダーベルトをフラップ内側に収めるか外してください。

バンジーコードの使用方法

降車時のグローブやジャケットの仮置きとして、バッグ天面のバンジーコードを使用出来ます。

コードが劣化し伸びた際は、モトフィズ補修パーツ(別売り)で交換する事ができます。

- MP-313 バンジーコード(ブラック)
- MP-314 バンジーコード(グレー)
- MP-315 バンジーコード(ブルー)
- MP-316 バンジーコード(レッド)

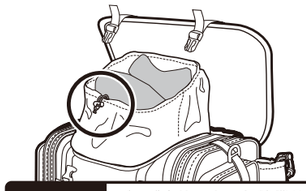


⚠注 意 バイク走行時はバンジーコードを使用しないでください。

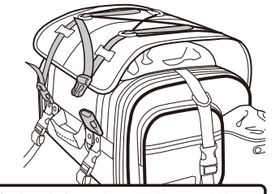
上面収納袋の使用方法

※上面収納袋とフラップを併用する事で追加の荷物を(6ℓ迄)積載する事が可能です。

1 バイク上面の収納袋に荷物を入れ、コードストッパーを絞り袋を閉じます。



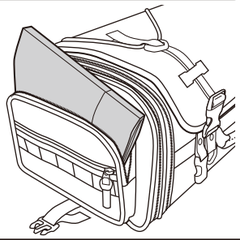
2 バックルを差し込みながらフラップを閉め、ベルトの長さを調整します。



⚠注 意 バッグ本体と上面収納袋の合計最大容量が8㎏を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるのでお控えください。

サイドポケットの使用方法

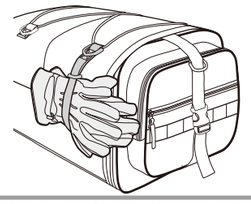
すぐに取り出しやすい物の収納に便利なポケットを両サイドに装備。
左側ポケットはツーリングマップルがジャストサイズなのでルーティングに便利です。



グローブホルダーの使用方法

降車時、グローブの仮置きに
ホルダーにグローブを差し込みホルダーを締めます。

⚠注 意
バイク走行時はグローブホルダーを使用しないでください。

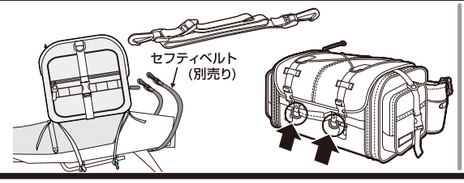


※ノーブローレインカバーの使用方法は別紙に記載しています。

オプションパーツ（別売り）の使用方法

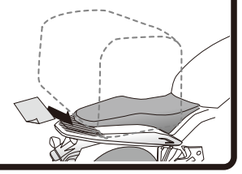
●セフティベルト

バッグがブレーキ操作等で前にズレる場合はセフティベルトを装着する事で改善します。オートバイのリアフェンダー部や、荷掛けフックなどにセフティベルトを取り回し、フックをバッグ左右のDリングに引っ掛けて、ベルトに緩みの無いように固定します。



●プロテクターシート

バッグやベルトの接触面に貼る事で車体の傷付きを防止出来ます。モトフィズプロテクターシートは貼り付け場所により様々な形状をご用意しています。詳しくはタナックスWebサイトでご確認ください。



保管とお手入れの方法

●表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤等を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。●雨天走行等で濡れた場合は、そのままにせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。●保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。●本革パーツは色移りの可能性がありますので濡れた状態のまま放置しないでください。●定期的なお手入れは、PITGEAR モトフィズバッグクリーナーとモトフィズバッグコートの使用をお勧めします。

⚠注 意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますのでお止めください。

バッグのメンテナンスはPITGEARで！

PG-288 モトフィズバッグクリーナー
■雨染み・カビ汚れ・排ガス汚れを浮かして落とす

素材に優しい天然由来の界面活性剤が汚れを包み込み浮かび上がらせ、簡単に除去します。

PG-287 モトフィズバッグコート
■雨・泥・排気ガスからバッグを守る

特殊フッ素ポリマーが繊維一本一本に浸透し水・汚れ・菌の増殖からバッグを守ります。

タナックス株式会社
千葉県流山市おおたかの森西3-5-7 〒270-0128 TEL：04-7150-2450
TANAX CORPORATION
3-5-7,OTAKANOMORINISHI,NAGAREYAMA-SHI,CHIBA 270-0128,JAPAN TEL：+81-4-7150-2450